

防災分野のデータプラットフォーム整備 にむけた調査検討業務

政府相互運用性フレームワーク

GIF : Government Interoperability Framework

デジタル庁

令和4年11月15日

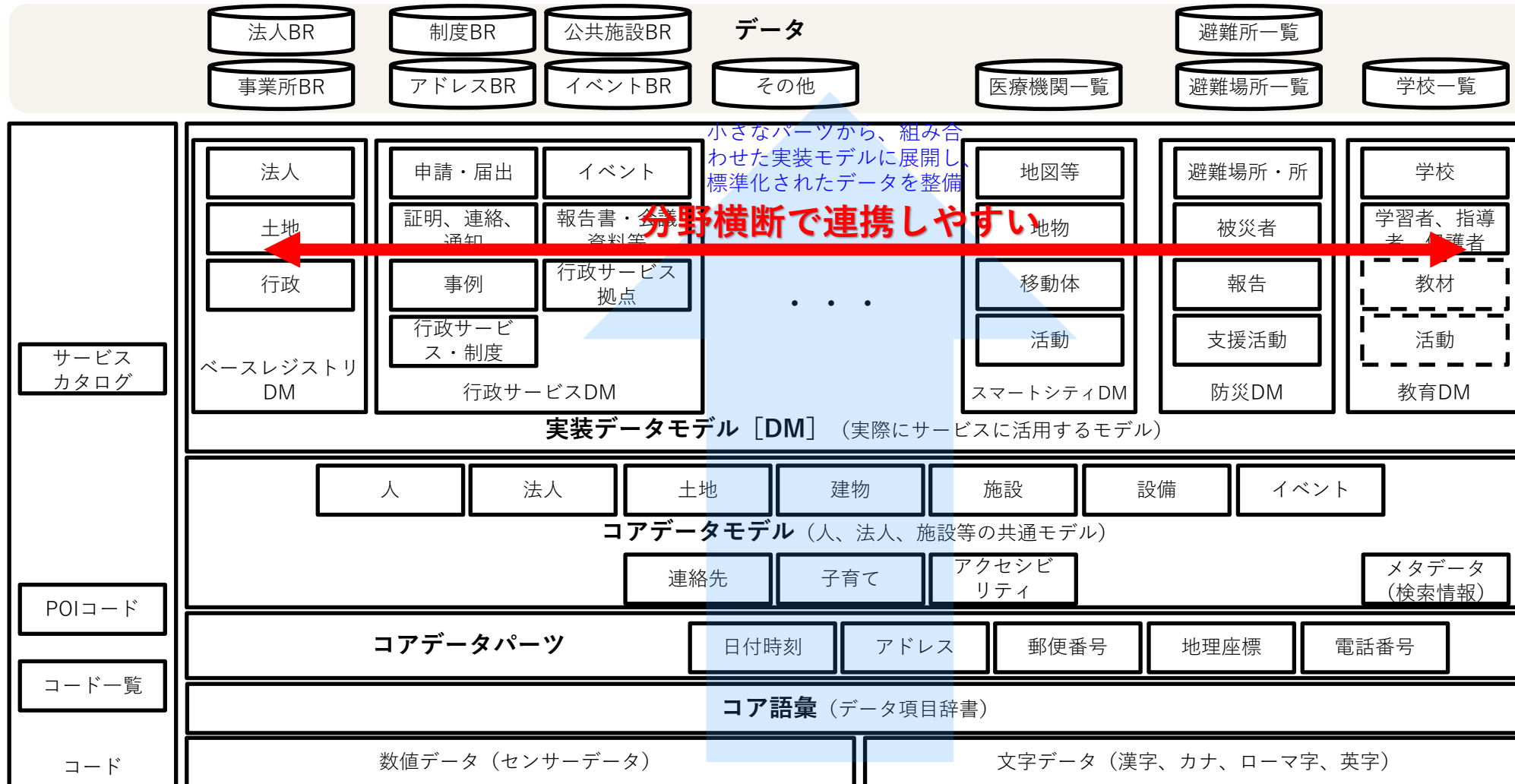
GIFの全体体系と範囲

- 全体体系を右図のアーキテクチャで示します。
- 先行して整備の進むデータレイヤーを核に他のレイヤーの記述も追加していきます。



データモデル等の詳細構造

■ データモデルの基礎を共通化し、分野のデータを整備しています。



小さなパーツから、組み合わせた実装モデルに展開し、標準化されたデータを整備

分野横断で連携しやすい

ガイドブック群

政府相互運用性フレームワーク 全体編

コア語彙 (共通語彙基盤)

- コアデータモデル 全体概要
- コアデータモデル解説書 個人
- コアデータモデル解説書 連絡先
- コアデータモデル解説書 住所 (アドレス)
- コアデータモデル解説書 法人
- コアデータモデル解説書 施設
- コアデータモデル解説書 アクセシビリティ
- コアデータモデル解説書 子育て支援情報
- コアデータモデル解説書 土地 (予定)
- コアデータモデル解説書 建物 (予定)
- コアデータモデル解説書 設備 (予定)

- コアデータパーツ 日付及び時刻
- コアデータパーツ 住所 (アドレス)
- コアデータパーツ 郵便番号
- コアデータパーツ 地理座標
- コアデータパーツ 電話番号

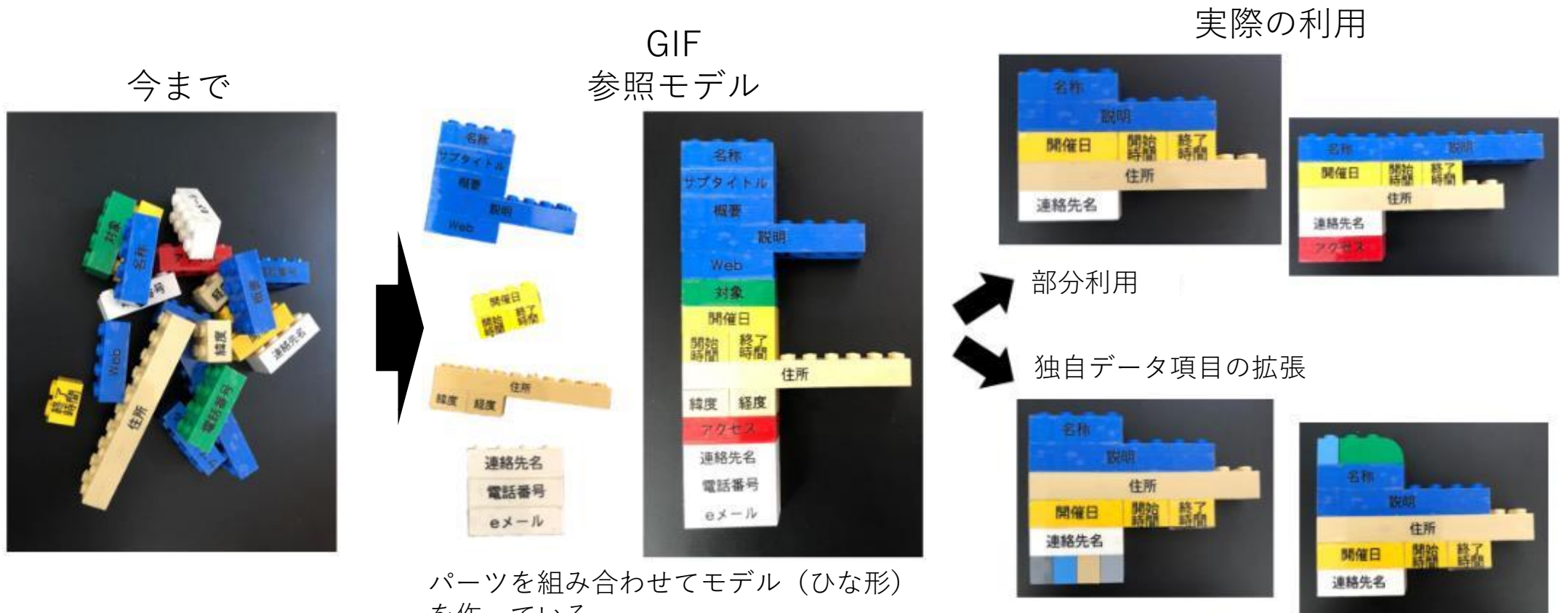
- 実装データモデル (行政) 申請・届出
- 実装データモデル (行政) 証明・通知
- 実装データモデル (行政) 事例
- 実装データモデル (行政) 行政サービス・制度
- 実装データモデル (行政) イベント
- 実装データモデル (行政) 報告書
- 実装データモデル (行政) 行政サービス拠点・支援機関等
- 実装データモデル (行政) 調達
- 実装データモデル (スマートシティ) (予定)

- 文字環境導入実践ガイドブック
- マスターデータ等基本データ導入実践ガイドブック
- コード (分類体系) 導入実践ガイドブック
- API導入実践ガイドブック
- データマネジメント実践ガイドブック
- データ人材管理実践ガイドブック
- データ環境整備のためのアーキテクチャ管理実践ガイドブック
- データ品質管理ガイドブック
- メタデータ導入実践ガイドブック

- コード サービスカタログ
- コード コード一覧
- コード POIコード
- ルール GIF推進に有益なルール等

参照データモデルの基本的な利用方法

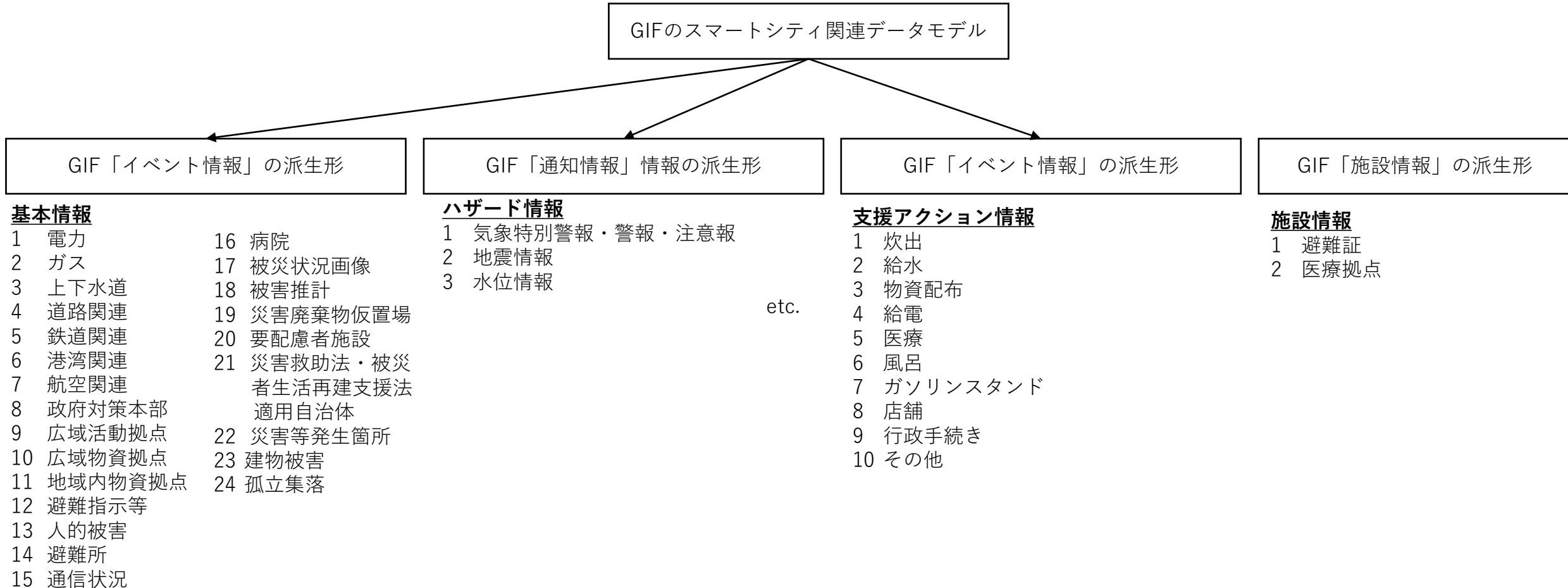
- 参照モデルなので、必要な部分を選択して使ったり、独自拡張したり、柔軟に活用できます。
 - 基本部分は同じなので、部分利用や拡張していても情報効果交換が容易です



パーツを組み合わせてモデル（ひな形）を作っている。
基本形なのでたくさんの項目がある。

施設だけでなく、多くの防災の場面でGIFは活用が可能

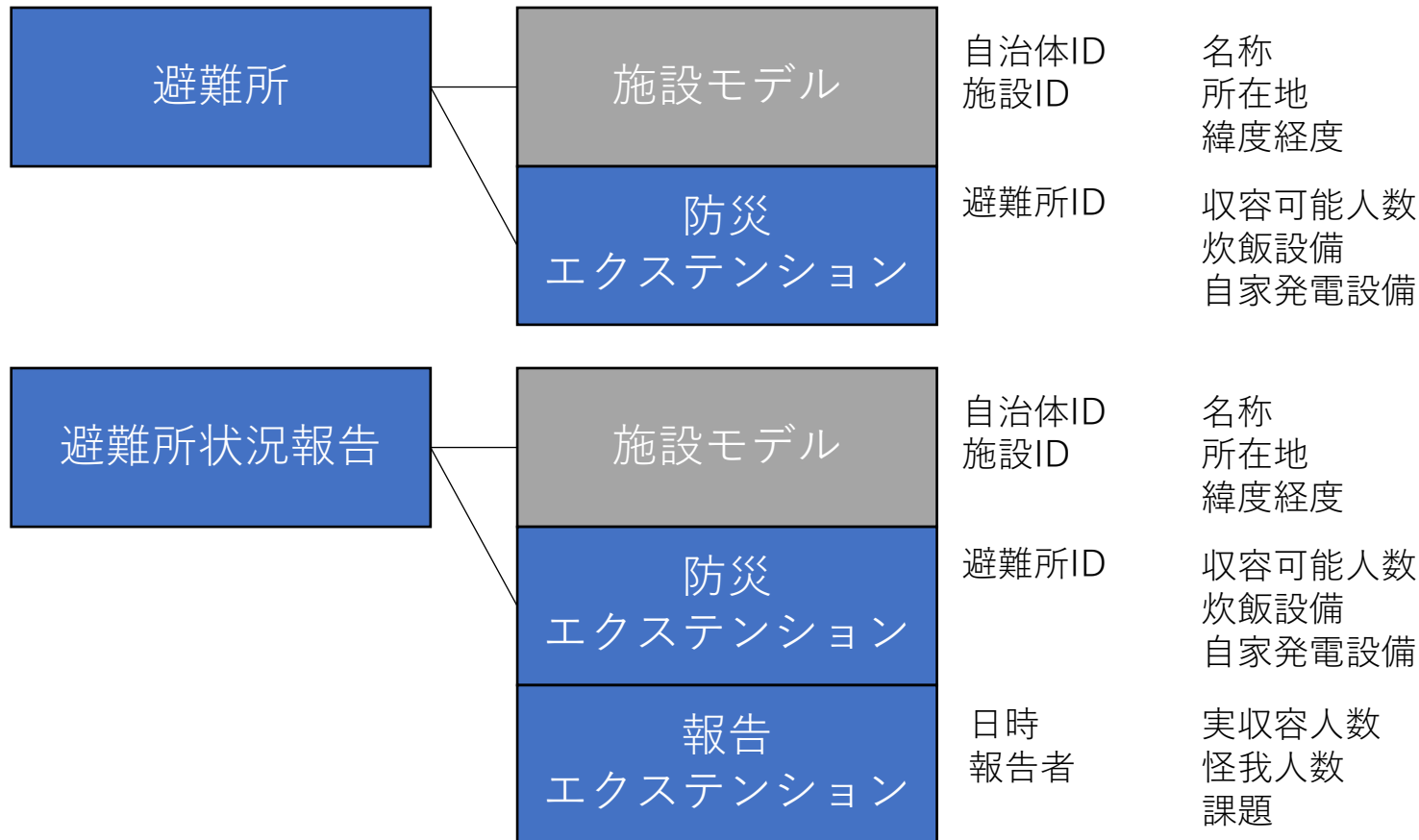
- スマートシティの各種データとの連係が可能になる。



拡張利用するイメージ

- 施設のコアデータモデルを拡張することで、避難所等のデータモデルが作れる。日常的なアプリと共通のデータ構造を持つことで災害時にデータが収集・管理・利用しやすくなる。

アプリの災害モードでの利用データ



アプリでの日常的な利用データ

